

ゆめぐみ
～水～

発達領域：探索の世界



〈ウォータークッション〉

初めは手持ちサイズの小さなものから水の感触に触れてみました。片手で触ってみたり、両手で持って水の重さを感じてみたりと様々な楽しみ方をしていました！

子ども1人分のサイズのウォータークッションを設置すると、興味津々に集まってきました。

ウォータークッションの中にはポンポンやクリアおはじきなどが入っていて、水の流れて動いている様子を見つめたり、指先で捕まえようとしたりする子どもの姿が見られました。また、ウォータークッションの水は冷たくて気持ちがいいのか、頬をついたり横になって水の浮遊感を楽しんでいました。暑い日には丁度良く、「冷たいね～」やウォータークッションに乗っている時、保育者が波をたて「ぶかぶか気持ちいい～？」など声を掛けると微笑んで楽しそうに遊んでいましたよ♪

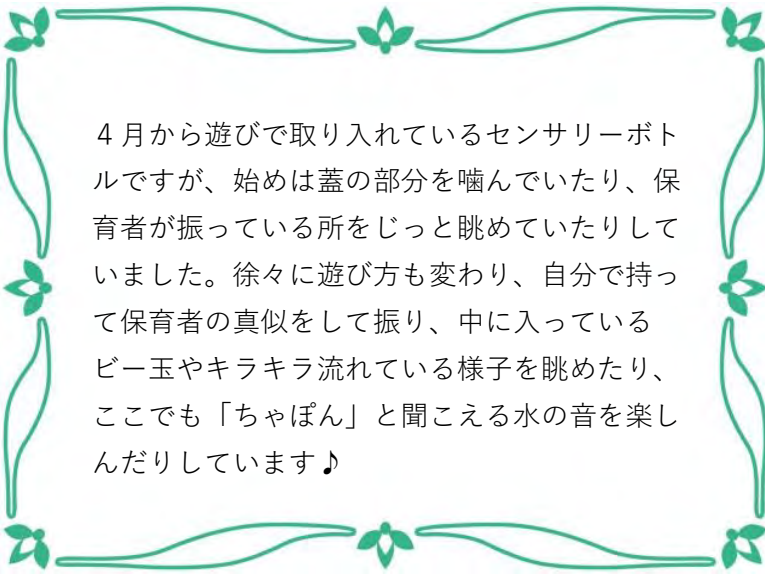


〈あめかな！〉

絵本「あめかな！」を読んで雨について触れました。絵本の中に出てくる「ぽつ」「ぽつ」の場面は子どもたちが指を出してツツツと触れることが多く、人気でした。また、「びしゃっ ぽしゃっ」や

「めくめくめく」の場面では声を出して笑う子がいて音を楽しんでいるのかなと感じました。

この絵本を読んで雨について音や色、大きさなどに触れて楽しむことができたのではないかと思います。



4月から遊びで取り入れているセンサーボトルですが、始めは蓋の部分を噛んでいたりと、保育者が振っている所をじっと眺めていたりしていました。徐々に遊び方も変わり、自分で持って保育者の真似をして振り、中に入っているビー玉やキラキラ流れている様子を眺めたり、ここでも「ちゃぽん」と聞こえる水の音を楽しんだりしています♪



5月

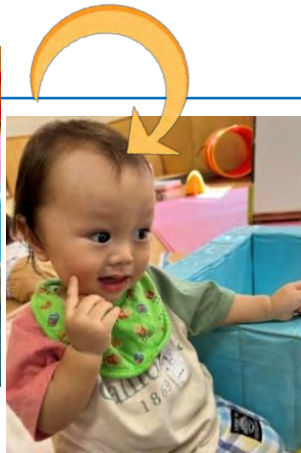


7月

〈こおり〉

ペットボトルの水を凍らせて子どもたちに渡してみると.....

始めは「お!？」と驚いた表情でしたが、慣れてくると自ら触って冷たさを体感していました。頬にくっつけると冷たそうな表情をしたり、氷が溶けてくるとペットボトルの水滴を吸ってみたりと様々な反応を見せてくれました。ペットボトルで冷たさを感じた頬を指さし、「ここが冷たい!」と教えてくれているような仕草をしたり、保育者を真似て自分で顔につける子もいました。凍らせた水に触って、普段触っていた水とはまた違った冷たさを感じて、様々な「水」に触れることができたかなと思います。



水遊びが始まりました!
ゆめぐみさんは園で初めての
水遊びとなります。
楽しく水遊びができるように
不安な子には寄り添い、
気持ちいい! 楽しい!と感じ
られるように関わっていきたく
と思います。